平成２９年度

事　　業　　報　　告　　書

（自）平成２９年４月　１日

（至）平成３０年３月３１日

社会福祉法人　佐賀市社会福祉協議会

目　　次

平成２９年度事業概要‥‥‥

平成２９年度事業概要

佐賀市社会福祉協議会では、佐賀市と連携して策定した「第３期佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」（計画期間：平成２８年度～平成３２年度）の３つの基本目標である「みんなの主体的な活動を促す環境づくり」、「地域で安心安全な暮らしを支える体制づくり」、「福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり」の達成を目指して、平成２９年度においても地域福祉を進めるための多くの事業に取り組みました。

特に、計画の重点事業である“地域で見守る体制づくりの強化”を図るために、福祉協力員の設置と気軽に集える新たな居場所（コミュニティカフェなど）づくりに取り組みました。その結果、福祉協力員については、地域の皆様の協力をいただき１８校区（地区）で、多くの協力員の登録をいただき見守り体制づくりが進められました。また、気軽に集える新たな居場所づくりについては、新たに２ヶ所のコミュニティカフェが設置され、地域の方々の新たな居場所として運営されることとなりました。

こうした取り組みと併せて、地域における助け合い・支え合いの関係づくりを進めるとともに、地域の福祉課題解決を図るために、コミュニティソーシャルワークに専念する地区担当の配置を進めました。平成２９年度は、厚生労働省のモデル指定を受けて２名を増員配置し、本所管内全校区において地域の皆さんと一緒になった福祉活動の推進に努めました。

また、平成２８年９月から実施している国のモデル事業「多機関協働による相談支援包括化推進事業」については、引き続き佐賀市から委託を受けて相談支援包括化推進員２名を配置し、市役所１階フロアのリニューアルにより設置された「福祉まるごと相談窓口」で複合的な福祉課題を有する市民等からの相談に応じるとともに、関係機関との協働による包括的な支援につなげました。

さらに、平成２９年７月に発生した北部九州豪雨災害に対しても市民からの義援金を募り、共同募金会、日本赤十字を通じて支援するとともに、被災地（朝倉市、東峰村）の災害ボランティアセンターに職員４名を派遣し、被災地及び被災者への支援に努めました。

※各項目の〔p.　〕は、資金収支計算書の該当するページを表しています。

※共同募金の配分金充当事業については【共募配分】、歳末たすけあい配分金充当事業については【歳末配分】と表記しています。

Ⅰ．法人運営部門［p.8］

１　役員会開催状況

（１）第１回理事会　　平成２９年５月２６日（出席８名　　欠席４名　　欠員１名）
第１号議案　　平成２８年度事業報告並びに資金収支決算について
第２号議案　　評議員の補充候補者の推薦について
第３号議案　　平成２９年度定時評議員会の招集について
第４号議案　　苦情解決第三者委員の選任について
第５号議案　　評議員選任・解任委員会の招集について

（２）第２回理事会　　平成２９年６月２８日（出席１０名　　欠席３名）
第１号議案　　会長、副会長及び常任理事の選任について

（３）第３回理事会　　平成２９年９月２７日（出席１０名　　欠席３名）
第１号議案　　平成２９年度第１回資金収支補正予算について
第２号議案　　個人情報保護規程の改正について

（４）第４回理事会　　平成３０年３月２７日（出席１０名　　欠席３名）
第１号議案　　平成２９年度第２回資金収支補正予算について
第２号議案　　平成３０年度事業計画並びに資金収支予算書について

２　評議員会開催状況

（１）定時評議員会　　平成２９年６月２８日（出席１７名　　欠席５名　　欠員１名）
第１号議案　　平成２８年度事業報告並びに資金収支決算について
第２号議案　　理事及び監事の選任について
第３号議案　　会長及び副会長の報酬に関する規程の承認について

３　評議員選任・解任委員会開催状況

（１）第１回評議員選任・解任委員会　　平成２９年６月７日（出席５名）
第１号議案　　評議員の補充選任について

４　監査状況

（１）平成２８年度事業・会計監査
平成２９年５月９・１０日

５　苦情の受付及び解決状況〔p.8〕

苦情解決システム管理要綱に基づき、利用者等からの苦情について適切な解決を図った。
（対応件数４件）

Ⅱ．地域福祉活動推進部門

１　民生委員・児童委員活動支援事業（636,344 円）〔p.21〕

住民の福祉にかかわる地域福祉活動の推進を行っている民生委員児童委員の活動に対し支援・協力を行った。

２　地域福祉活動計画の推進（40,257 円）〔p.13〕

「佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の第３期計画策定推進委員会を１回開催し、計画の進捗状況の把握と今後の重点事業の推進について検討を行った。

３　ボランティアセンター事業（2,900,954 円）〔p.14〕

ボランティア活動の担い手育成を重点に、各種講座・行事等を開催し、市民のボランティアに対する意識高揚と参加を促進するとともに、ボランティアのコーディネート機能を強化し、ボランティア（個人・グループ）の活動基盤を整備することで活性化を図った。

（１）活動基盤整備事業

①ボランティアコーディネート機能の強化

市民からのボランティア活動に関する様々な相談に応じるとともに、ボランティア活動の活性化とニーズの把握、調整に努めた。

②ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンターの適切な運営を図るため、事業内容などについて検討した。

第１回：平成２９年７月１０日　　第２回：平成２９年１０月２５日

（２）啓発推進事業

①福祉体験学習指導者派遣事業

地域、企業、学校等で開催される福祉総合学習（車椅子介助、アイマスク体験、高齢者疑似体験等）に指導者（クローバーの会）を派遣し、福祉教育の推進を図った。

種別	講座数（回）	派遣先
アイマスク	７７	【学校】日新小、神野小、兵庫小、高木瀬小、鍋島小、開成小、北川副小、川上小、春日小、三瀬小、西川副小、東与賀小、致遠館中、成章中、城南中、金泉中、北山中、思斉中、佐賀北高、佐大教育学部附属特別支援学校 【企業・地域団体】佐賀銀行、佐賀市役所、NPO 法人セルフ、NPO 法人佐賀県 CSO 推進機構、さが元気ひろば、佐賀地方裁判所、佐銀ビジネスサービス　　合計　２９件
高齢者疑似体験	８２	
車椅子体験	６４	
合計	２２３	

（３）研修事業

①ボランティアの人材養成講座

ボランティア活動の担い手育成を目的に講座等を開催し、ボランティア活動への参加を促進した。

○コミュニティカフェ担い手養成講座（久保泉校区）

期日：平成２９年１１月１７日

場所：久保泉公民館

参加者：自治会長、民生児童委員、福祉員 等

（４）ボランティア活動の支援

①ボランティア活動保険の活用促進

登録団体のボランティアが安心して活動に取り組めるよう、ボランティア活動中の事故に備えてボランティア活動保険に関する情報提供を行うとともに、保険加入や事故受付事務を行った。

加入受付：１６４団体、８６名　　事故申請：１０件

②ボランティア活動への助成

福祉活動の振興を図るため、佐賀市を拠点に社会福祉事業を行っているボランティア団体等に対して、活動に要する経費の一部を助成した。

ボランティア団体：３８団体　　ボランティア連絡[推進]協議会：８団体

③学校ボランティア育成

社会福祉への理解と関心を深め、ボランティア精神を育むことを目的に、学校における取り組みに対して、助成を行った。

助成校：１５校（小学校：８校、中学校：６校、高校専修学校：１校）

（５）その他の支援事業

①２４時間テレビチャリティー募金活動等への支援

市内の福祉施設や団体、ＮＰＯ法人等が行うチャリティー募金活動及び福祉車輌等の寄贈申し込みの取りまとめを行った。

チャリティー募金活動

期日：平成２９年８月２６日・２７日　　参加団体：４団体

募金箱設置：１７団体

②各ボランティア連絡（推進）協議会及びボランティア団体等との連携

各ボランティア連絡（推進）協議会やボランティア団体が開催する事業・研修会・定例会等への協力・連携を図った。

４　災害ボランティアセンター事業〔p.14〕

発災時、市民から復旧・復興活動が求められた場合に備え、速やかに活動の拠点となる災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災者へのボランティア支援を行えるよう体制づくりを図った。

①佐賀市総合防災訓練への参加

パネル展示や資機材の紹介を通し、被災地での災害ボランティアセンターの活動を市民に周知した。

期日：平成２９年９月２４日　　場所：佐賀市立大和勤労者体育センター

②災害ボランティアセンター研修会への参加

災害ボランティアセンターを立ち上げる際、中心的な役割を担う職員を確保するため、最新の知識と情報を学ぶ機会とするため、研修会に職員が参加した。

研修名：平成２９年度第３回災害ボランティアセンター運営者研修

期日：平成２９年１２月１１日～１２日

③平成２９年北部九州豪雨災害職員派遣（平成２９年８月～９月）

東峰村災害ボランティアセンター　２名派遣

朝倉市災害ボランティアセンター　２名派遣

５　小地域ネットワーク活動

（１）地域で見守る体制づくり強化事業

第３期地域福祉計画・地域福祉活動計画の重点事業である「福祉活動の担い手づくり」と「気軽に集える新たな居場所づくり」を進めた。

①福祉協力員等設置推進支援事業（2,239,107 円）〔p.21〕

それぞれの地域の実状に応じた福祉協力員の設置に向けた取り組みについて、必要な支援を行った。

	平成２８年度	平成２９年度（新規）	合計
福祉協力員数	６４２名	９１１名	１，５５３名
設置校区	１３校区	５校区	１８校区

②気軽に集える新たな居場所づくり（コミュニティカフェ）（120,972 円）〔p.21〕

地域とのかかわりが乏しく、閉じこもりがちな生活を送っている高齢者や子育て中の親子などが、地域との繋がりや社会参加を促していくため、交流の場や気軽に集える新たな居場所づくりを進めた。

	平成２８年度	平成２９年度（新規）	合計
カフェ設置数	３ヵ所	２ヵ所	５ヵ所
設置校区数	３校区	２校区	５校区

③みんなで支え合う福祉のまちづくり研修会（385,828 円）〔p.29〕

身近な地域で、お互いに支え合うことのできる地域づくりに向け実践事例を交えながら、これからの取り組みについて考える研修会を実施した。

期日：平成２９年９月２９日　　場所：アバンセ　　参加人数３０６人

（２）校区社協活動支援事業

「自分たちの地域の福祉課題は、まず自分たち自身で取り組もう。」という住民意識をもとに、小地域福祉活動を担う基礎組織として設置されている市内１９校区の校区社会福祉協議会に対し支援と協力を行った。

①校区社会福祉協議会運営費・活動費助成（4,763,440 円）〔p.21〕【共募配分（一部）】

各校区社会福祉協議会の運営・活動を支援するために、佐賀市と協調して助成を行った。

②校区社会福祉協議会役員会・会長会の開催

校区社会福祉協議会相互の連携と事業の協力調整をはかり、校区社会福祉協議会活動の増進と支援を行った。

校区社協役員会：５回　　校区社協会長会：４回

③校区社会福祉協議会会長会研修（991,158 円）〔p.21〕

地域で見守る体制づくりの強化（第３期地域福祉計画・地域福祉活動計画）に向け、小地域における見守り体制の在り方及び地域住民の拠点としての居場所の意義について校区社協会長をはじめ校区社協関係者の研修を行った。

期日：平成２９年９月１４日～１５日

研修地：山口県周南市社会福祉協議会、美弥市社会福祉協議会

◎熊本市社会福祉協議会（地域福祉部会）視察研修受入

期日：平成２９年１２月１２日

研修テーマ：「担い手確保の取り組みについて」

参加者数：２２２名

④年末・年始地域福祉交流事業（4,078,000 円）〔p.29〕【歳末配分】

各校区社会福祉協議会が自らの福祉課題に応じて行う年末・年始の事業に対し、助成を行うことで、地域での特性を活かした住民同士の交流を深めることができた。

地区名	事業内容	助成額(円)
勧興	一人暮らしの方への年賀状、まちの駅ふれあい・キッズコーナー、ふれあい親子しめ縄づくり・餅つき大会、ほんげんぎょう・もぐら打ち	159,000
循誘	循誘ふれあいふるさと祭り、もうすぐ正月祭、春のじゅんゆう文芸賞	214,000
日新	しめ縄づくりと豚汁会、日新こども園園児との年末交流、一人暮らし高齢者への年賀状、ミニミニニッシンライトファンタジー、中央保育園園児との新年ふれあい会、年末年始地域福祉交流事業広報事業	292,000
赤松	ふれあいの集い、一人暮らし高齢者年賀状制作・配布、餅つき大会としめ縄づくり、鯱の門コンサート、鯱の門まつり	331,000
神野	第９回カブト虫大会、一人暮らし高齢者料理教室、ふれあいサロンスタッフ研修会、一人暮らし高齢者交流会、一人暮らし高齢者クリスマスプレゼント	271,000
西与賀	一人暮らし高齢者ふれあいの集い、しめ縄づくり、西与賀町防災訓練（２回開催）	193,000
嘉瀬	しめ縄づくり指導者講習会、一人暮らし進呈用しめ縄づくり、一人暮らし進呈用餅つき	159,000
巨勢	小学校昔遊び、餅つき・しめ縄づくり・門松づくり、グランドゴルフ大会	115,000
兵庫	友愛・兵庫のつどい、秋のふれあいの集い	176,000
高木瀬	しめ縄づくりと豚汁の会、高齢者へのクリスマスプレゼント、三世代交流会、こんにちは赤ちゃん訪問事業	448,000
北川副	ふれあいの集い（２回開催）、餅つき大会、しめ縄づくり、友愛年賀状、高齢者スポーツ大会	281,000
本庄	本庄町民しめ縄作り、餅つき大会	241,000
鍋島	独居高齢者招待バスハイク、防災講座、独居高齢者への年賀状、防災・減災のための救急救命講座、地域交流餅つき大会、パパと作ろうクリスマスケーキ、ふれあいロードレース・駅伝大会	258,000
金立	ふれあいの集い	115,000
久保泉	ほんげんぎょう・餅つき大会	68,000
蓮池	しめ縄を作ろう、みんなで昼食会	54,000
新栄	新栄校区親子ふれあいグランドゴルフ大会、新栄校区年末福祉交流餅つき大会	233,000

若楠	もぐら打ち・餅つき大会、ふれあいの集い会食会、ふれあいクリスマス会、餅つき大会、ほんげんぎょう	245,000
開成	三世代グランドゴルフ大会、餅つき・年賀状作成、ほんげんぎょう	225,000
合計		4,078,000

（３）小地域ネットワーク活動推進事業（1,569,396 円）〔p.21〕

校区社協等、小地域単位組織が地域で活動している様々な組織と協働し、見守り活動やちょこっとボランティア活動の実践及び人や組織を繋ぐための話し合いの場を設け、小地域ネットワーク活動を推進するために助成を行った。

１８校区社協：１，５６０，０００円

（４）高齢者ふれあいサロン事業（21,669,615 円）〔p.15〕※佐賀市委託

地域住民の協力のもと、家に閉じこもりがちな高齢者や一人暮らしの高齢者等が地域の施設(地区公民館、集会所等)へ気軽に集い、社会的孤立感の解消及び生きがいづくりを目的に実施されるサロンに対し運営費の助成を行い、併せてサロン設立や運営の指導等を行った。

地区名	サロン数	開催数	参加者数	助成額(円)
勧興	3	34	738	240,000
循誘	14	170	3,346	1,070,000
日新	7	80	1,509	530,000
赤松	3	42	637	190,000
神野	12	124	2,958	960,000
西与賀	8	86	2,025	579,787
嘉瀬	5	58	1,189	400,000
巨勢	3	53	986	155,000
兵庫	11	119	1,559	705,000
高木瀬	9	161	4,032	790,000
北川副	12	195	3,665	950,000
本庄	7	112	1,885	550,000
鍋島	1	10	132	68,491
金立	9	243	3,317	710,000
久保泉	2	21	511	160,000
蓮池	6	64	1,029	440,000
新栄	9	646	10,383	800,000
若楠	3	35	772	230,000
開成	9	418	5,540	645,000
諸富	16	265	6,593	1,305,000
大和	27	554	8,004	2,040,000
富士	6	68	1,295	400,000
三瀬	5	57	777	325,000
川副	25	297	4,556	1,707,337
東与賀	4	43	864	310,000
久保田	13	180	2,965	890,000
合計	229	4,135	71,267	17,150,615

◎サロン遊具貸出

スロットボール、ボーリングゲーム、輪投げ、室内ペタンク、マグネットダーツ：１６０件

◎高齢者ふれあいサロン事業説明会

期日：平成３０年３月２６日　　場所：メートプラザ　　参加者：約４４７名

（５）在宅高齢者会食会等事業

地域の高齢者が公民館等で会食の機会を通して、地域の見守りのための「気づき・実践の場」となることを目的に、地区社協、地区民協等が行う会食会に対し助成を行った。

①在宅高齢者会食会等事業（1,739,198 円）〔p.29〕

地区名	実施団体	開催数	参加者数	助成額(円)
勧興	勧興校区社協	2	205	61,500
循誘	循誘地区民児協	1	122	36,600
	循誘校区社協	4	399	119,700
日新	日新校区社協ひまわり会	4	537	161,100
嘉瀬	せいらんボランティア	4	293	87,900
巨勢	ボランティア巨勢	6	370	111,000
	巨勢地区民児協	1	62	18,600
本庄	本庄校区社協	1	108	32,400
高木瀬	ボランティア高木瀬	1	101	30,300
	高木瀬地区民児協	1	164	49,200
北川副	ボランティア北川副	11	757	227,100
	北川副校区社協	3	794	238,200
鍋島	ボランティア鍋島	2	307	70,200
金立	金立校区社協	2	104	31,200
久保泉	いずみボランティア	2	183	42,600
蓮池	蓮池校区社協	2	88	26,400
新栄	新栄ボランティア	3	514	124,000
	新栄地区民児協	1	79	23,700
若楠	若楠校区社協	2	234	70,200
開成	開成ボランティアひまわり	4	629	154,600
合計		57	6,050	1,716,500

②高齢者ふれあい会食会助成事業（452,000 円）〔p.29〕【歳末配分】大和

地区名	会場	参加者数
春日校区	春日公民館	１０６
春日北校区	春日北公民館	７４
川上校区	川上校区公民館	１３７
松梅校区	井手公民館	６６

③ふれあい会食会助成事業（107,000 円）〔p.29〕【共募配分】川副

地区名	会場	参加者数
西川副校区	西川副公民館	３９
南川副校区	南川副公民館	３７
中川副校区	中川副公民館	３７
大詫間校区	大詫間公民館	２５

④一人暮らし高齢者見守り事業（57,013 円）〔p.33〕【共募配分（一部）】富士

小地域を単位に関係機関（民協、食改等）の協力体制のもと会食会を開き、福祉への関心を高めると共に高齢者問題への認識を深め、一人暮らし高齢者を見守る体制の構築を図った。

（６）年末年始ふれあいまつり事業助成（90,000 円）〔p.29〕**【歳末配分】**大和

各小中学校の育友会（ＰＴＡ）が中心となり、住民同士のふれあいや親睦を深めるため実施される「ふれあいまつり」に対し、助成を行い地域での交流を促進した。

行事名	主催	会場
春日っ子ワクワク祭り 2017	春日小学校ＰＴＡ	春日小学校
きたきた祭りの北っ子ショー	春日北小学校ＰＴＡ	春日北小学校
大和中学校デー校内バザー＆模擬店	大和中学校ＰＴＡ	大和中学校
平成 29 年度松梅児童館・小・中合同餅つき大会	松梅児童館・小・中合同餅つき大会実行委員会	小中一貫校 松梅校小学部
土曜夢学級「川上校区ふれあい会食会」	川上小学校ＰＴＡ	川上校区公民館

（７）高齢者生きがいづくり促進事業（829,166 円）〔p.23～27、32、36〕

地区名	事業名	開催数	参加者数
諸富	地域高齢者生活支援事業	２４	延５１５
諸富	地域探訪会	４	延６５

富士	出てこん場事業	６４	延５７４
富士	銭太鼓養成	２１	延３９１
三瀬	楽しい生け花教室	7	延６６
三瀬	ふれあい食事教室	6	延６７
三瀬	男専科事業	2	延１７
三瀬	ひだまり布の会事業	１７	延９６
三瀬	ふれあいサークル事業	4	延２８
三瀬	地域探訪会	4	延７７
東与賀	レクリエーション講習会	3	延３２
東与賀	地域探訪会	2	１６
東与賀	高齢者食生活支援事業	1	３０
久保田	地域探訪会	3	延４７

（８）世代間交流事業

①地域ふれあい交流事業

各地区の特性を活かして、高齢者や児童、障がい者や地域住民が交流する場を提供し、地域の活力向上を図った。(372,497 円)〔p. 35, 37〕【共募配分】

地区名	事業名	参加者数
川副（大詫間）	ふれあいウォーキング並びに交流会	８６
川副（中川副）	ふれあいレクリエーション大会	２５０
川副（西川副）	稲刈り体験学習	８９
川副（南川副）	あつまろう祭	４００
久保田	ゲートボール	２６
久保田	グランドゴルフ	１８
久保田	高齢者ふれあい会食会	９５

（９）施設・地域交流事業

高齢者福祉施設及び障がい者福祉施設の入所者等と地域住民の交流を促進した。(147,000 円)

地区名	事業名	参加者数
諸富	障がい児サロン事業「会食交流会」	２３
諸富	障がい児サロン事業「クリスマス会」	２１
富士	なごみ荘	５００
富士	富士学園	６７５
東与賀	めぐみ園	約７００
久保田	障がい者施設交流事業「クリスマス交流会」	７０

（１０）歳末地域交流事業

支所において年末行事（しめ縄づくり、餅つき等）をとおして、住民と地域団体の交流を図った。

(1,171,724 円)〔p. 29〕【共募配分】【歳末配分】

地区名	事業名	参加者数
諸富	餅つき	９０
富士	餅つき	１８４
三瀬	しめ縄づくり	５１
三瀬	餅つき	１３５
川副（中川副）	餅つき	１７８
川副（大詫間）	しめ縄づくり	５２
川副（大詫間）	餅つき	８３
川副（南川副）	しめ縄づくり	８５
川副（南川副）	餅つき	９０
川副（西川副）	餅つき	４０２
川副（西川副）	しめ縄づくり	１５０
東与賀	会食交流会	１４９
久保田	しめ縄づくり	１４
久保田	折り紙作品贈呈（高齢者）	５４
久保田	カレンダー贈呈（高齢者）	９７

６　福祉教育・啓発活動（6,492,887 円）

（１）広報活動

①社協だより“愛・あい”並びに支所だよりの発行〔p.12,29〕【共募配分（一部）】

社会福祉協議会の事業を広く市民に知らせ、また理解と協力を求めるため、年４回（春・夏・秋・新春号）市内全世帯及び事業所に配布した。

支所が行う事業並びに地域活動を紹介し、地域との一体化を図りつつ、社会福祉協議会活動の理解や地域活動の活性化を図るため地区全世帯に回覧した。

種別／支所	発行回数	配布方法	配布部数（回）
諸富	年１２回	町内回覧・民協配布	６００
大和	年３回	全戸配布	８，０００
富士	年２回	全戸配布	１，３００
三瀬	年１回	全戸配布	５００
東与賀	年２回	全戸配布	２，７００
久保田	年２回	全戸配布	２，８００

②ホームページのリニューアル

佐賀市社会福祉協議会の事業を広く市民に知らせ、また理解と協力を求めるため、ホームページをリニューアルした。

（２）第１３回佐賀市社会福祉大会の開催（737,584 円）〔p.12〕

市内の福祉関係者が一堂に会し、今後の福祉活動推進の意識を高めるとともに、社会福祉に功労のあった者を表彰し、講演を行い社会福祉事業の振興発展を目的に開催した。

期日：平成３０年２月１９日　場所：佐賀市文化会館中ホール　参加者：約７５０名

（３）児童健全育成事業（322,731 円）〔p.33～35〕

児童の健全育成を目的に体験活動等を行った。

地区	事業名	開催数	参加者数
諸富	もろどみこどもフェスタへの参画	１	６６８
富士	ふれあいチャレンジ塾	８	延１６２
富士	一輪車育成※平成２９年度で終了	８６	延６１９
三瀬	ふれあいチャレンジ塾	９	延３１１
川副	「ふくし」にふれる体験学習（事前研修）	１	６１
	「ふくし」にふれる体験学習（見学研修）	１	６１

（４）技能ボランティア養成講座（290,464 円）〔p.20，21〕

地区	事業名	開催数	参加者数
東与賀	絵手紙ボランティア養成講座	６	延１０６
東与賀	折り紙ボランティア養成講座	４	延７３
久保田	折り紙ボランティア養成講座	６	延６１
久保田	レクリエーション指導者養成講座	６	延８８
久保田	工芸教室	４	延３４
久保田	大人の福祉体験学習	１	延１３

（５）実習生の受け入れ

これからの社会福祉を担う学生に社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行った。

種別	人数	実習期間	学校・事業所
社会福祉士	３名	２３～２４日（または１０日）	久留米大学、西九州大学
介護福祉士	２名	１０日間	西九州大学
老人センター見学実習	２７名	１日	佐賀県立総合看護学院

7　子育て支援事業（13,646,421 円）〔p.16〕

（１）地域子育て支援センター事業〔p.16〕【共募配分（一部）】

子育て中の親子が気軽に集うことができる広場を身近な地域に設置し、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援した。

①子育て親子への交流の場の提供と交流の促進　【諸富ふれあい広場】

○交流の場の提供

子育て親子が自由に利用できる交流の場を設置した。

広場名	開館日数	乳幼児数（延人数）	保護者数（延人数）	ボランティア数（延人数）
ふれあい広場（諸富）	２４１	４，０２１	３，２２７	２３４
ふれあいるーむ（富士）	２４５	１，４０９	１，２６８	９１
まほろば広場（大和）	１９１	２，１２０	１，７８１	８１
みつせｽﾏｲﾙｷｯｽﾞ広場（三瀬）	２３	３３	２８	１３
むつごろう広場（ほほえみ館）	２１	５９０	５３２	１８６
赤ちゃん広場（ほほえみ館）	２４	５６２	５９３	１２３

○交流の促進

地域のボランティアグループの協力により、出会いのきっかけづくりとしての「子育てサロン」を実施し、子育て親子や地域の方との世代間交流を図った。

ひろば名	実施回数	乳幼児数(延人数)	保護者数(延人数)	ボランティア数(延人数)
ふれあい広場（諸富）	６７	１，２７３	１，０６５	３９３
まほろば広場（大和）	６５	７４０	６５４	８１
ふれあいるーむ（富士）	９１	６６８	８１３	９１
みつせｽﾏｲﾙｷｯｽﾞ広場（三瀬）	２３	３３	２８	１３
よかっこ広場（東与賀）	２４	１８６	１７２	３２
なかよし広場（久保田）	１２	８７	７６	１６
赤ちゃん広場（ほほえみ館）	１１	１６６	１６０	４９

②子育て等に関する相談、援助の実施【諸富ふれあい広場】

子育てについて不安を抱えている親の相談に応じるとともに、定期的に専門家による「乳幼児育児・発育相談」や子育てに役立つ講座を実施することにより、子育て不安の解消を図った。

（単位：件）

	相談内容別					形態別			合計
	育児	就園	親の問題	家族	地域	来所	電話	その他	
基幹	２３８	７４	５６	６３	１５	２５９	７０	１１７	４４６
富士	１６					１６			１６
大和	３６	１４		２		５２			５２

③地域の子育て関連情報の提供

子育てに関する情報や支援センターのイベント等を紹介する情報紙を発行するとともに、市報等へ各広場で実施しているサロンや行事等の情報提供を行った。また、依頼があった子育て関係講座やイベント等のチラシやポスター等を設置し、来場者へ情報提供を行った。

④子育て及び子育て支援に関する講習等

○子育て講座の開催･･･４回連続講座を２か所で実施

○プレママ講座の開催･･･参加数：保護者５名、乳幼児１名

○子育て支援者研修会の開催

子育てのための知識や技能を学ぶ研修会の実施により、子育てサポーターの育成を図るとともに、更なるサポーターの質の向上を図った。

実施回数：３回　　参加数：延６０名

○実習等の受入れ

学校等：３校　受入数：４名

○子育てサークル等の育成・支援
子育てサークル等の育成支援を目的に、『サークル代表者会』を実施した。
(年２回)(７サークル)

○サポーター会の実施
ふれあい広場に関わるサポーターの情報交換会として、年５回実施した。
(参加者：延５１名)

⑤サークル支援の実施
地域にある子育てサークル・施設に出向き、手遊び・読み聞かせ等を行い支援した。
新栄地区　４回（乳幼児　２９名　保護者　２２名　ボランティア　２１名）
みどり園　１回（乳幼児　２０名　保護者　１２名　ボランティア　　５名）

⑥家庭訪問型子育て支援『ホームスタート』事業
子育てに不安を抱えながらも相談できずに悩みを抱え、閉じこもりがちな就学前の乳幼児のいる家庭を、ボランティアが訪問し、寄り添いながら「傾聴」と「協働」を通して、親が心の安定や自信を取り戻し、虐待など深刻な問題の発生を未然に防ぐとともに、地域へと踏み出すきっかけづくりを支援するために実施した。

○家庭訪問の実施状況

集計項目	
新規利用者数	３８
通常終了者数	３４
途中修了者数	３
保留家庭数	４
利用者数	４９
子ども数	８５
訪問回数	３６１
延訪問回数（ＯＧ＆ＨＶ）	４７９
登録ビジター数	３６
活動ビジター数	２０
登録オーガナイザー数	４

申込者の特徴	
多胎児家庭	１
多児による育児疲労	６
第二子誕生による育児疲労	８
初産による育児不安	５
精神的育児不安	１０
若年母子	１
家庭問題	１
ＤＶが疑われる家庭	２
産前サポート	２

○ホームスタートビジター養成講座
開催数：６回　　参加数：延１０７名

○ホームスタートビジター研修会開催
開催数：４回　　参加数：延５９名

○定例会の開催
ビジター相互の交流並びに日頃の活動における問題点など話す機会にするために開催した。
開催数：５回

⑦出張ひろば
市内５ケ所に親子が共に遊び、自由に交流できる場を設置し、地域の拠点となるよう、地域の方の参加も促した。

⑧地域の子育て力を高める取組みの実施
○地域世代間交流事業の実施【出会いの広場】
親子と地域のつながりを深め、世代間交流の中で地域ぐるみの子育て支援を推進した。
期日：平成２９年５月１３日
参加数：乳幼児１２０名、保護者１３９名、ボランティア等６４名

○地域ボランティア「昔遊びグループ」と連携し、広場で使えるおもちゃ(ふれあい広場号)を作成してもらったり、風車、凧、紙飛行機を作り、一緒に遊び、触れ合った。
開催日：第４金曜日

⑨乳幼児一時預かり事業
○広場での一時預かり（基幹・ほほえみ館・富士・大和）
子育て中の親が少しでもゆったりと豊かな気持ちで過ごすことができるよう、また急用時をサポートするため広場の開所時間内で乳幼児の一時預かりを行った。年間１０３名受入

○出張託児の実施
子育て中の親が子育て講習等や各種イベントに安心して参加できるよう、開催場所に出向いて託児を行った。依頼件数：延２１件

８　多機関協働による相談支援包括化推進事業（13,762,000 円）〔p.19〕※佐賀市委託

福祉ニーズの多様化・複雑化を踏まえ、単独の相談機関等だけでは十分に対応できない課題等に対して、相談支援機関等の連携体制の構築を図った。また、市とも協働して多機関協働推進事業の周知及び各相談機関等との横の連携を図ることを目的に研修会等を開催した。

○相談件数（各月相談件数及び連携件数）　（単位：件）

相談	新規相談	調整	解決改善
３１８	２４０	７８	２３０

○相談者内訳　（単位：件）

本人	６１
地域（親族、知人、民生委員）	７６
関係機関 （地域包括支援センター、障害者就業・生活支援センター、生活自立支援センター、医療機関、市社会福祉協議会）	４１
行政（佐賀市役所、警察署、中部保健福祉事務所）	６２
合計	２４０

○相談後の調整機関内訳　（単位：件）

本人	１３
地域（親族、知人、民生委員）	２５
関係機関（地域包括支援センター、居宅事業所、相談支援事業所、障害者就業・生活支援センター、生活自立支援センター、県子ども・若者総合相談センター、さが若者サポートステーション、県難病支援センター、県社会福祉士会、医療機関、市社会福祉協議会、）	１０７
行政（市役所、中部広域連合、県庁、警察署、税務署、家庭裁判所）	８５
合計	２３０

○相談支援包括化推進会議の開催

代表者会議	１回
実務担当者会議	２回
個別ケース検討会議	２７回 （内主催　８回）

○佐賀市多機関協働による相談支援包括化推進事業研修会
期日：平成３０年２月７日　１４時００分～１６時００分
場所：ガーデンテラス佐賀　ホテル＆マリトピア
講師：基調講演
後藤　真一郎氏（厚生労働省　社会・援護局　地域福祉課　地域福祉専門官）
対象者：地域福祉に関心のある住民、地域で活動している団体、相談支援事業所、医療関係機関、介護関係機関、県内自治体、県内社会福祉協議会関係者、九州ブロック連絡協議会（多機関協働推進事業）
参加者数：２６４名

９　地域力強化推進事業（9,278,000 円）※佐賀市委託（平成２９年１０月）

専任の地区担当（ＣＳＷ：コミュニティソーシャルワーカー）が地域に積極的に出向き、地域住民が主体となって地域課題を把握して、解決を試みる体制づくりを支援した。また、地域からの相談等を包括的に受け止め、個別の支援にも力を入れ、関係するさまざまな機関等と一緒に解決に向けた支援を行った。

１０　各種福祉団体支援事業（2,232,972 円）

（１）福祉団体等及び社会福祉事業助成事業〔p.21〕

佐賀市における福祉活動の振興を図るため、社会福祉事業を目的とする福祉団体等の事業及び運営に要する経費に対して助成金を交付した。

○運営費助成（７団体）
佐賀市遺族連合会、佐賀市原爆被害者の会、佐賀市視覚障害者福祉協会、佐賀市肢体不自由児・者父母の会、佐賀市身体障害者福祉協会連合会、佐賀市母子寡婦福祉連合会、佐賀市老人クラブ連合会

○事業助成（２事業）
佐賀心理リハビリテイションキャンプ費（佐賀県若楠ふたばの会）
佐賀市自治会協議会研修費（佐賀市自治会協議会）

（２）福祉バスの運行〔p.9〕※法人運営事業で実施

団体会員として登録している市内の各種福祉関係団体・サロン等が、研修・ボランティア活動等を行う際、円滑な活動ができるよう、マイクロバスの運行を行った。

運行件数：２７３件

１１　共同募金配分金事業（18,744,912 円）

（１）共同募金配分金事業

佐賀県共同募金会の配分委員会の議決に基づく佐賀市社会福祉協議会への配分金事業として行った。

	事業名	事業額(円)	配分金充当額(円)
全市	在宅高齢者会食会助成事業	1,727,732	1,039,198
本所	校区社会福祉協議会運営費助成	5,853,440	3,949,504
	社協だより“愛あい”の発行 支所だよりの発行	4,911,813	1,426,862
	地域子育て支援センター	13,646,421	372,000
諸富	地域高齢者生活支援事業	95,000	95,000
	もろどみ安心ネットワーク事業	93,000	93,000
	障がい児サロン事業「会食交流会」	19,000	19,000
富士	一人暮らし高齢者見守り事業	57,013	43,013
	ふれあいチャレンジ塾	104,987	67,987
三瀬	三瀬ふれあいチャレンジ塾	141,928	115,528
	みつせスマイルキッズと広場	50,072	50,072
川副	「ふくし」にふれる体験学習	18,803	18,803
	ふれあい会食会助成事業	107,000	107,000
	地域ふれあい交流事業	189,197	189,197
東与賀	高齢者食生活支援事業	19,614	13,614
	よかっこ広場	251,659	246,259
	東与賀小地域見守り活動等推進事業	14,127	14,127
久保田	ふれあい会食会(世代間交流事業)	113,172	97,872
	地域ふれあい交流事業	27,314	27,314
	なかよし広場	42,814	42,814
合計			8,028,164

（２）福祉のまちづくり支援事業

申請団体	事業名	配分対象事業総額	配分額
久保泉校区社会福祉協議会	安心・安全なまちづくり支援事業	299,998	239,000
新栄校区社会福祉協議会	見守り支え合い活動広報事業	264,600	211,000
春日校区自治会長会	地域高齢者生きがい講座開設事業	299,300	239,000
佐賀市社会福祉協議会	災害ボランティアセンター運営事業	225,536	225,536
佐賀市社会福祉協議会	みんなで支え合う福祉のまちづくり研修会	385,828	385,828
合計		1,475,262	1,300,364

（３）自治公民館備品整備助成事業

校区	申請団体	整備備品	事業総額	配分額
西与賀	城西団地自治会	エアコン	71,064	50,000
嘉瀬	天草江自治会	エアコン	170,424	50,000
巨勢	東ノ巨勢自治会	椅子	63,976	50,000
兵庫	東渕自治会	椅子	96,552	50,000
	西中野団地自治会	椅子	52,200	41,000
高木瀬	辻自治会	机	86,400	50,000
北川副	西武藤自治会	車椅子	54,000	43,000
	古賀自治会	机	37,746	30,000
本庄	大崎自治会	エアコン	208,332	50,000
鍋島	角目自治会	テレビ	102,384	50,000
	植木団地自治会	テレビ	64,584	50,000
金立	徳永自治会	椅子	64,281	50,000
久保泉	村徳永自治会	椅子	93,950	50,000
蓮池	中地自治会	エアコン	237,600	50,000
新栄	新栄北自治会	エアコン	548,964	50,000
若楠	若宮自治会	温水洗浄便座	99,792	50,000
諸富	東搦二区自治会	椅子	103,000	50,000
	大津自治会	冷蔵庫	124,200	50,000
春日	八反原自治会	エアコン	270,000	50,000
春日北	小川一区北自治会	椅子、机	44,416	35,000
川上	大久保自治会	ＩＨヒーター	81,173	50,000
	大願寺自治会	エアコン	129,600	50,000
富士	須田自治会	椅子、机	61,900	49,000
	上関屋自治会	エアコン	63,720	50,000
三瀬	宿自治会	石油ストーブ	49,248	39,000
西川副	西南里自治会	椅子、掃除機	33,800	27,000
中川副	和崎自治会	エアコン	124,200	50,000
東与賀	大授三区自治会	机	32,290	25,000
久保田	徳間自治会	机	74,800	50,000
	快万自治会	エアコン	288,000	50,000
配分事務費				14,472
合計			3,532,596	1,403,472

（４）歳末たすけあい配分金事業

前年度、運動期間中（１２月１日から１ヶ月間）に集まった募金を共同募金会佐賀市支会に設置した配分委員会に諮り、住民ニーズに応じた事業を展開した。

	事業名	事業額(円)
本所	年末・年始地域福祉交流事業（校区社協）	4,078,000
	在宅高齢者会食会助成事業	700,000
	事務費	48,488
諸富	世代間交流事業(餅つき)	189,000
	クリスマス会	78,000
大和	年末年始ふれあいまつり事業助成	90,000
	高齢者ふれあい会食会助成事業	452,000
富士	世代間ふれあい交流事業(餅つき)	122,000
三瀬	世代間交流事業(餅つき)	51,210
	世代間交流事業(しめ縄づくり)	22,790
川副	世代間交流事業(餅つき)	246,159
	世代間交流事業（しめ縄づくり）	128,841
東与賀	高齢者ふれあい会食交流会	228,524
久保田	障がい者施設クリスマス交流事業	50,000
	世代間交流ふれあい事業(しめ縄づくり)	114,678
	地域ふれあい交流事業(高齢者世帯訪問)	68,522
合計		6,668,212

Ⅲ．福祉サービス利用支援部門

１　福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）（11,083,644 円）〔p.39〕

「福祉サービス利用者の利益の保護」を図ることを目的に、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な人達が安心して自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助等を行い支援した。※相談や支援計画作成は無料。ただし、契約締結後の支援については利用料が必要。

相談、契約・解約件数（平成 30 年 3 月末現在）　（単位：件）

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
相談･問合せ	１，４４７	９９４	１，４６８	０	３，９０９
新規契約	１５	６	１	０	２２
解約	１４	３	６	２	２５

契約者数（平成 30 年 3 月末現在）　（単位：人）

支所名	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計	延支援件数（件／年）
本所	３４	２７	１６	１	７８	１，４１０
諸富	０	１	１	１	３	４５
大和	３	１１	０	０	１４	２７０
富士	０	０	０	０	０	１２
三瀬	０	２	０	０	２	２０
川副	８	１	６	０	１５	３１０
東与賀	０	０	１	０	１	４９
久保田	２	１	２	０	５	１０２
合計	４７	４３	２６	２	１１８	２，２１８
Ｈ２８年度末	４０	３９	３１	４	１２３	２，２５８

２　法人後見事業（900,000 円）〔p.40〕

福祉サービス利用援助事業利用者をはじめ、身寄りのない方等を中心、に法人として身上監護や財産管理などの生活全般を支援した。受任件数も年々増加している。

	問い合わせ・相談	受任	類型内訳
平成２８年度	７９件	８件	後見５件、保佐３件
平成２９年度	４７件	１１件	後見７件、保佐３件、補助１件

３　生活福祉資金貸付事業（2,584,000 円）〔p.48〕

金融機関や公的貸付制度からの借入れが困難な所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者の居る世帯に対し、必要な資金の貸付けと相談援助を行った。また、貸付に結びつかなかった世帯に対して、関係機関へ繋ぐことで切れ目のない支援を行った。

対象世帯･･･低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯、失業中の世帯等

資金種類･･･生活福祉資金（総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金）

臨時特例つなぎ資金　（単位：件）

	生活福祉資金	臨時特例つなぎ資金	合計	内訳
相談等件数	２６７	１	２６８	生活福祉資金 総合３９､福祉８６､緊急１１８、教育９、不動産１１、その他４ 臨時特例つなぎ資金 臨時１
貸付件数	８	０	８	生活福祉資金 福祉費３件、緊急小口５件

連携した関係機関･･･佐賀市生活自立支援センター、佐賀市役所（生活福祉課・こども家庭課）他

４　福祉資金（小口）貸付事業（8,659,073 円）〔p.49〕

低所得世帯の自立更生のため、他からの資金貸付が困難かつ緊急の場合に３万円を上限として貸し付けを行った。

件数（件）		金額（円）
相談・問い合せ	１８３	
貸付	１２３	３，０７６，６７１
償還（平成２９年度貸付分）	１５５	２，７９７，６７１
償還（合計）	１８５	３，３８６，８９１

※貸付と償還の件数差は、１件の貸付に対し、最長６回までの償還回数となる場合があるため

５　移送サービス事業（104,628 円）〔p.41〕

民間移送サービスの提供が困難な北部地域）三瀬・富士・大和町松梅地区）をエリアとして、既存の交通機関による移動が困難な車椅子利用の高齢者や身体障がい者等を、ボランティアの協力のもと、車椅子搬送仕様自動車を利用した移送サービスを提供した。

利用登録者：６名　　利用回数：延１２回　　運転ボランティア：１０名

６　放課後児童クラブ事業（3,118,000 円）〔p.42〕大和

就労等のため、放課後に保護者がいない家庭の児童に対し、遊びと生活の場を提供し、児童を犯罪から守るとともに健全育成を図った。

場所：松梅児童館　　開館日数：２５７日　　利用児童数：延３，５９９名（平均１４．０名）

７　住民の福祉活動の推進・支援

（１）小災害罹災世帯に対する見舞〔p.21〕

災害により罹災者が物的・精神的な援護が必要な状況において、自力更生の一時的な援助を図るため見舞金及び見舞品を支給した。

	発生件数	罹災世帯数	罹災人数	見舞金（円）
火災	１０	１７	２６	３００，０００

（２）児童遊園地整備助成金〔p.21〕

市内地区自治会が児童福祉対策として、児童遊園地の新設、増設及び補修を行った場合、市とともに助成金を交付した。

校区	設置数(件)	助成額(円)	校区	設置数(件)	助成額(円)
西与賀	1	15,200	若楠	1	28,500
巨勢	1	37,500	川上	1	44,800
北川副	1	30,700	西川副	2	71,100
本庄	2	124,700	中川副	3	92,800
鍋島	1	100,000	東与賀	2	59,100
新栄	1	8,100	久保田	1	48,300
蓮池	2	114,400	合計	１９	775,200

（３）備品の貸し出し

突発的な需要や各種団体等が研修などを行う際、車椅子・研修機器等の備品を貸し出した。

（４）暮らしのトラブル無料法律相談事業

多重債務や自己破産等生活上に発生する様々な悩みやトラブルで困窮している者に対し、適切な助言を行うことで、住民福祉の向上に努めた。

（５）県内高齢者フリー定期券（昭和自動車シルバーパス）販売〔p.5〕富士　三瀬

社会福祉協議会で販売することにより、住民の利便性を図り、高齢者の外出支援及び社会参加の促進を図った。

８　富士町コミュニティバス運行事業（2,651,248 円）〔p.43〕

市町村運営有償運送として佐賀市富士地区で運行するコミュティバスについて、佐賀市からの委託を受け実施した。

運行日数

実施日数（日）	延利用者数(名)	１回平均(名)	パス券発行枚数（名）
１７９	２，５３０	１４．１	６９

富士地区高齢者憩いの家事業

自ら外出手段を持たない高齢者等の交通弱者に対し、外出の機会を提供することにより、閉じこ

もりの防止及び社会参加の促進を図り、自立した生活環境づくりを支援した。

実施日数（日）	延利用者数(名)	１日平均(名)
１７９	１，５９５	８．９

９　流水浴機器等管理運営事業（1,836,000 円）〔p.44〕 三瀬

市民の健康増進と、生涯を健康で過ごせる体づくりや生活習慣病の予防を目的に、温泉水を利用した三種類（スイムライフ、アクアビューティー、アクアファイブ）の流水浴機器を利用し実施した。

利用者：延１，８７２名

１０　老人福祉センター等運営事業（78,000,609 円）

高齢者が地域で安心して、心豊かに楽しく過ごせる場所を提供するため、市内５箇所（平松、巨勢、金立、開成、大和）の老人福祉センター等を運営した。各センターでは高齢者大学、クラブ活動や季節の行事などを行い、生きがいの充足、積極的な「仲間づくり」を進めている、また健康相談を実施し、健康で明るい生活を営んでもらうための事業の推進に努めた。

（１）佐賀市平松老人福祉センター〔p.52〕

①平松老人福祉センター事業

○年間の利用者数　（単位：名）

	市内	市外	合計	１日平均
男	２２，５９８	３７３	２２，９７１	
女	１４，２８２	１４０	１４，４２２	
合計	３６，８８０	５１３	３７，３９３	１２７．６

②佐賀市平松清風大学（開講日：火曜日ただし８月は休み）

長寿社会の中で高齢者が積極的に学習に取り組み、生活をより充実させ、生きがいを求めて地域社会の活動に順応できる人材を育成するために開設した。

学生数　１２２名（１年生６２名　２年生６０名）
入学式　平成２９年４月１１日
講義　一般教養、郷土史、健康、園芸、企画学習（グループ討議、各学年ふれあい授業、自主企画授業）、１・２年生交流授業、同期生講師による講義、学生活動「文集ひらまつ」及び「学校新聞せいふう」の発行、運動会、研修旅行
講義数　１年生３８回、２年生３８回
クラブ活動　グラウンドゴルフ、歩こう会、園芸、絵手紙、パソコン、マージャン
卒業式　平成３０年３月６日

（２）佐賀市巨勢老人福祉センター〔p.54〕

①巨勢老人福祉センター事業

○年間の利用者数　（単位：名）

	市内	市外	合計	１日平均
男	１２，５２２	２９０	１２，８１２	
女	１１，３７４	５２３	１１，８９７	
合計	２３，８９６	８１３	２４，７０９	８４．３

②巨勢シルバーカレッジ（開講日：原則、第１・第３木曜日ただし８月は休み）

高齢者が福祉社会をより深く認識し、より快適な暮らしを高める能力を身につけるとともに地域社会に貢献できるボランティアを育成することを目標として開設した。

学生数　４８名（１年制）
入学式　平成２９年４月６日
講義　一般教養、郷土史、健康づくり等
講義数　２３回
修了式　平成３０年３月１５日

（３）佐賀市開成老人福祉センター〔p.56〕

①開成老人福祉センター事業

○年間の利用者数　（単位：名）

	市内	市外	合計	１日平均
男	８，９３５	０	８，９３５	
女	４，２７５	０	４，２７５	
合計	１３，２１０	０	１３，２１０	４５．３

○元気アップ事業で開成老人福祉センター集会室利用者数１，９６６人(スタッフ含む。)

（４）佐賀市大和老人福祉センター〔p.58〕

①大和老人福祉センター事業

○年間の利用者数　（単位：名）

	市内	市外	合計	１日平均
男	２，３８１	９４	２，４７５	
女	４，４６５	３０	４，４９５	
合計	６，８４６	１２４	６，９７０	２３．９

（５）佐賀市金立いこいの家〔p.60〕

①金立いこいの家事業

○年間利用者数　（単位：名）

	市内	市外	合計	１日平均
男	４，８７９	３１７	５，１９６	
女	７，５１８	１９４	７，７１２	
合計	１２，３９７	５１１	１２，９０８	４４

②金立いこいの家文化講座（開講日：原則として第４金曜日）

本格的な高齢化社会を迎え、健康で明るい人生を送るために、「未知との出会い」、「人とのふれあい」、「学ぶよろこび」を再発見することを目的に開設した。

学生数　　４１名（１年制）
開講式　　平成２９年４月２８日
講義　　一般教養、健康づくり、園芸、郷土史等
講義数　　１６回
修了式　　平成３０年３月２３日

１１　松梅児童館運営事業（16,803,720 円）〔p.62〕大和

遊びを通した子どもの育成と「子育て家庭の支援」、「地域の子育て環境づくり」を柱とした事業を計画し、子どもの健やかな成長を支えた。

開館日数（日）	利用者（名）					
	館児	幼児	小学生	一般	合計	１日平均
２９５	４，０９７	８７６	６４３	１，４５０	７，０６６	２４．０

○保育事業
○父母クラブ活動に関する事業
○地域住民との交流事業

１２　佐賀市産業振興会館管理事業（1,570,657 円）〔p.45〕

地場産業の振興と、市民の福祉等の向上を図る産業振興会館の管理及び会議室等の貸し出しを行った。

大集会室		情報交流室		研修室		教養室		アトリウム		合計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
152	8,677	108	1,907	144	1,780	81	1,425	8	471	493	14,260

１３　佐賀市東与賀保健福祉センター管理事業

センター管理、会議室等の貸し出しや利用状況の把握等の管理業務を行った。

大広間		会議室		市民相談室・ビリヤード室		相談室	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
67	1,420	119	2,776	―	―	71	1,838
調理室		集団指導室		機能訓練室		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
22	874	158	4,650	120	3,762	557	15,320

１４　佐賀市久保田総合センター管理事業（2,900,000 円）〔p.46〕

文化的サークル活動や健康づくり・生涯学習の拠点施設である老人福祉センター、農村環境改善センター、高齢者交流施設、保健センター（４施設）の会議室等の貸し出しや利用状況の把握等の管理業務を行うとともに、各施設の利用調整を行った。

老人福祉センター		農村環境改善センター		高齢者交流施設		保健センター		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
446	4,526	1,459	29,330	99	1,547	95	17,974	2,099	53,377

老人福祉センター付属施設

高齢者小規模作業所		高齢者ふれあいプラザ		計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数
27	189	38	963	65	1,152

Ⅳ．在宅福祉サービス部門

１　居宅介護支援事業（8,771,821 円）

介護保険法により介護認定を受けた方の心身の状況や、その置かれている環境等を把握し、関係機関と連携を図りながら、希望に応じて適切なサービスを多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるようケアプラン作成、要介護認定調査、介護保険サービスの調整等を行った。

（1）居宅介護支援南部事業所〔p.64〕川副

介護支援専門員体制　　３名（常勤専従２名／兼務１名）
要介護認定調査　　２８件
ケアプラン管理者数（平成 30 年 3 月末現在）　（単位：名）

介護度	人数
要介護（１～５）	６０
要支援（１～２）	１４

２　訪問介護事業（3,939,491 円）〔p.65〕川副

介護保険法により介護認定を受けた方が、在宅において自立した日常生活を送れるように、「身体介護」「家事援助」「両方の複合型」等のサービスを提供するため、ケアプランに基づいて訪問介護員（ホームヘルパー）を派遣した。

サービス提供件数　（単位：件）

介護度	サービス提供件数	月平均
要介護（１～５）	５６９	１４２．２
要支援（１～２）	１３４	３３．５

サービスの種類と件数　（単位：件）

種別	サービス提供件数	月平均
身体介護	３４	８．５
家事援助	２３７	５９．３
複合型	２９８	７４．５

※訪問介護事業は平成２９年７月３１日をもって、廃止しました。

３　通所介護事業（26,948,525 円）〔p.66〕

要支援及び要介護認定を受けた高齢者が、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供し、利用者の心身機能の維持・向上と社会的孤独感の解消及び利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

（1）開成デイサービスセンター事業

実施日数（日）	延利用者数（名）	１日平均（名）
２５３	３，５２０	１３．９

４　身体障がい者居宅介護支援事業（121,779 円）〔p.68〕川副

在宅で生活を営む身体障がい者手帳（重度）の取得者に対して、日常生活に必要なサービスを提供し、自立した生活の継続を支援した。

契約件数：２世帯（平成２９年７月末現在）　　支援回数：延４８回（月平均１２回）

※平成２９年７月３１日廃止

Ⅴ．その他の事業

１　共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力（佐賀県共同募金会佐賀市支会）

日本で唯一法律に基づいて行われる募金活動として、公的な福祉サービスでは支えられない分野の支援を行うため、佐賀県共同募金会佐賀市支会として募金活動を展開し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

（1）赤い羽根共同募金

「あの人を、すべての人を、支えたい」をメインテーマに、１０月１日から１２月３１日までの３ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施した。　（単位：円）

種別／本支所	戸別募金	街頭募金	法人募金	学校募金	職域（資材）	その他	合計
本所	10,124,732	89,077	2,233,518	62,650	1,387,541	172,073	14,069,591
諸富	967,800	0	701,000	21,996	267,858	13,644	1,972,298
大和	1,888,775	36,730	147,500	21,118	273,230	1,862	2,369,215
富士	412,650	0	309,000	34,779	172,760	88,562	1,017,751
三瀬	136,850	3,026	94,000	3,835	46,640	2,303	286,654
川副	1,470,950	0	517,000	28,598	60,260	1,184	2,077,992
東与賀	821,800	51,602	201,000	0	138,150	25,841	1,238,393
久保田	728,700	0	220,000	663	146,110	3,075	1,098,548
県共募扱	0	0	0	5,813	0	62,870	68,683
合計	16,552,257	180,435	4,423,018	179,452	2,492,549	371,414	24,199,125

（2）歳末たすけあい募金

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、１２月１日から１２月３１日までの１ヶ月間、各種団体などの協力を得て実施し、集まった募金は佐賀県共同募金会に全額送金した。

（単位：円）

種別／本支所	戸別募金	その他	合計
本所	4,431,372	122,376	4,553,748
諸富	324,900	4,440	329,340
大和	539,050	3,900	542,950
富士	117,900	5,410	123,310
三瀬	39,100	29,809	68,909
川副	422,800	2,666	425,466
東与賀	234,800	2,500	237,300
久保田	208,500	26,913	235,413
合計	6,318,422	198,014	6,516,436

（3）災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は佐賀県共同募金会を通じて被災地へ送金した。

台風１８号大分県災害義援金　７９６円

２　日本赤十字社事業の推進（日本赤十字社佐賀県支部佐賀市地区）

国際救護活動や災害救護活動等の人道的使命に基づき、国内外で事業を実施している日本赤十字社の佐賀市地区として、赤十字事業の普及と事業推進に必要な資金を確保するため社員の確保に努めた。

（単位：円）

本支所	会費・寄付金	本支所	会費・寄付金
本所	11,683,809	川副	2,043,500
諸富	1,340,200	東与賀	1,165,500
大和	2,684,000	久保田	1,050,500
富士	589,500	合計	20,752,509
三瀬	195,500		

（１）各種講習会

佐賀県支部が開催する各種講習会の開催を積極的に推進するとともに、市内で行われる救急法などの講習に講師又は指導員の派遣調整を行った。

①「習って良かった！災害時に活かせる赤十字救急法講習会」

期日：平成２９年５月１９日
会場：メートプラザ佐賀
参加者：１２２名

②講習への講師（指導員）派遣

救急法：５ヶ所、幼児安全法：３ヶ所、防災セミナー３ヶ所

（２）防災・減災活動等への取り組みに対する助成

校区自治会及び自主防災組織等が、防災・減災意識の高揚を目的に実施する防災・減災活動及び研修会、講習会等に対して助成金を交付し、地域における日本赤十字社活動の普及と誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進を図った。

助成金交付：２校区

（３）災害義援金の募集・受付

各地で発生した災害などに対し義援金の募集及び受付を行い、集まった義援金は日本赤十字社佐賀県支部を通じて被災地へ送金した。

平成２８年熊本地震災害義援金　２２９，７６５円
東日本大震災災害義援金　４，６８１円
平成２９年７月５日からの大雨災害義援金　１，３５１，２９１円

（４）火事等の罹災世帯への援助

市民で災害により罹災者が物的・精神的な援護を必要とする場合、見舞金や毛布、日用品等の物資を支給することで、自力更生を支援した。